

**第 54 回（2025 年度）
三菱財団人文科学研究助成
応募要領**

1. 助 成 の 趣 旨

社会における多様性に注目が集まり、「心の豊かさ」がより求められる時代にあって、人間と人為の所産を研究対象とする人文科学の重要性は一層大きくなってきています。本財団では、学術研究助成の一環として、人文社会系領域での基礎的かつ着実な実証研究を支援します。

2. 助 成 の 概 要

人文科学研究助成において、通常的人文科学研究助成（以下、「一般助成」という）に加え、「社会的課題解決のための大型連携研究助成」（以下、「大型連携研究助成」という）を行います。なお、応募頂く研究については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。また、多様な人材が活躍する社会の実現に向け、本財団は男女共同参画社会基本法及び女性活躍推進法の趣旨に賛同しております。多くの女性研究者の方のご応募を歓迎します。

<「大型連携研究助成」について>

「大型連携研究助成」として、異なる専門領域の複数のメンバーの方がチームを形成し、同一の社会課題解決のため、より多角的に、連携してダイナミックに挑戦する提案型の研究を対象とします。「大型連携研究助成」の応募につきましては、助成金額、期間等について、より柔軟に対応します。既成概念を破るチャレンジに期待します。「大型連携研究助成」の応募の場合、助成申込書入力時に該当欄にチェックを入れ、併せて助成申込書の「チームの体制」欄にチーム構成を入力の上、申請して下さい。なお、「大型連携研究助成」にあたるか否かについては、ホームページにあります「社会的課題解決のための大型連携研究助成について」を参考の上、ご判断下さい。

URL : <https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/data/2025humanities-info.pdf>

① 研究分野

人文科学分野、及びそれに関連する分野からなる、人文社会系研究全般を対象とします（申込分野コードとして 2024 年度の科学研究費の審査区分を使用しています）。

② 応募資格

- イ. 原則として、特定のテーマの、個人ないしは少人数のグループまたは法人・団体による研究とします（「大型連携研究助成」の場合は複数の領域の研究者（実践者）のチームとなります）。応募者の国籍等は問いませんが、当該代表研究者が日本国内に居住し、かつ国内に継続的な研究拠点を有することが必要です。
- ロ. 営利企業等及びその関係者の方は、お申し込みできません。協同研究者になることもできません。また、法人・団体の所属メンバー、大型連携研究助成のチームメンバー

は申請する研究に営利目的参加することはできません。

- ハ、代表研究者及び協同研究者、申込法人・団体及びその代表者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。従って、代表研究者、申込法人・団体の代表者が（他分野も含め）他の応募案件の協同研究者を兼務したり、協同研究者が他の応募案件の協同研究者を兼務することも出来ません。（協同研究者の方には上記の確認も含め、必ず了承を得ておいて下さい。）なお、複数応募が判明した場合は、失格となることがあります。

【複数応募（兼務）ができない範囲】

自然科学分野	人文科学分野	社会福祉分野	文化保存修復分野
代表研究者	法人・団体の代表者	法人・団体の代表者	法人・団体の代表者
協同研究者	代表研究者	代表研究者	申込者個人
	協同研究者	協同研究者	

③ 助成金額

「一般助成」「大型連携研究助成」合わせて総額約 8,500 万円を予定、採択予定件数は合計 30～35 件程度を目途とし、うち「大型連携研究助成」は 1～2 件程度を目途とします。応募金額については、「一般助成」は 1 件当たり上限 500 万円、「大型連携研究助成」は 1 件当たり上限 1,000 万円とします。また、「大型連携研究助成」は、審査の結果、採択のない場合もあります。

なお、過去 3 年度の応募先および助成採択先の件数と金額は以下の通りです。

単位：件・百万円

年度	応募先		助成採択先		
	件数	金額	件数	金額	1件あたりの平均金額
2022	211	558	31	70	2.3
2023	254	720	30	70	2.3
2024	290	882	33	85	2.6

また、過去の助成先と助成金額の一覧は本財団ホームページ助成先一覧の「人文科学研究助成先一覧」に掲載しております。

<https://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/list.html>

④ 助成金使途

「一般助成」「大型連携研究助成」共に応募対象研究に必要な書籍、文書、設備・備品、消耗品の購入費、旅費等とします。なお、代表研究者、法人・団体の代表者に、助成金使用に係わるすべての管理責任を持って頂きます。

- イ. 代表研究者、法人・団体の代表者及び協同研究者への謝金（人件費）の支払いは認められません。一方、研究上特に必要な場合、研究補助者への謝金支払いは可とします。
- ロ. 旅費は、原則、代表研究者、法人・団体の代表者及び協同研究者への支払いが可能です。研究上特に必要な場合は、研究補助者への支払いも可能です。
- ハ. 応募される研究に直接紐付きにならない経常的な支出は助成金の使途の対象外となります
- ニ. 印刷・製本・出版関係費用は、本研究に関わるものに限ります。（なお、出版のみを目的とした申込、または申込金額の大半を出版費用が占める申込は対象外となります。）
- ホ. なお、応募者が所属する組織等の間接経費・一般管理費等は助成の対象になりませんのでご留意下さい。

⑤ 助成期間

助成期間は1年を原則としますが、事情により期間2年にわたる使用も認められます。「大型連携研究助成」においては案件内容により期間3年まで認めることもあります（複数年度分の助成申込を一括査定し、助成金は各年に分けて使用されることとなります）。なお、開始月は2025年10月が原則ですが、2025年4月までの範囲で選択できます。

3. 応 募 期 間

2024年12月13日（金）～ 2025年1月10日（金）午後3時

- * 上記応募期間内にのみ応募は可能です（締め切り時間を厳守して下さい）。なお、応募締め切りの直前は、WEB システムの回線が混雑して送信できない可能性がありますので、お早めにご応募下さい。
- * **本年の締め切り時刻は、15:00（午後3時）とさせて頂いております。**

4. 応 募 方 法

応募にあたっては、別冊「応募手順」に基づき、本財団インターネットホームページ（以下、本財団ホームページ）上のWEB システムでマイページをご登録のうえ、手順に従ってWEB システムで応募して下さい。

[ホームページアドレス] <https://www.mitsubishi-zaidan.jp>

<応募手順>

- ① マイページの登録
- ② 「助成申込書」の入力・作成
- ③ 「助成申込内容」の作成及びアップロード
- ④ 「最重要論文」のアップロード
- ⑤ 「定款、パンフレット等」のアップロード（法人・団体申し込みの場合。法人格を有する場合は定款を必須とします）
- ⑥ 所属機関長承諾書のアップロード（個人申込みで所属機関のある申請者の場合）
- ⑦ 応募申請と受付の確認

<ご注意>

- * 本財団ホームページ上の WEB システムでの申請のみで応募は完了となります。（電子メール、郵送、ご来所、FAX による応募は受け付けておりません。）
- * 応募完了後は助成申込書、助成申込内容、論文の修正・差し替え等は一切できませんので、応募の申請にあたっては必ず内容をご確認下さい。
- * 「ご応募の際によくある質問と回答」を本財団ホームページ上の「応募 Q&A」に掲載していますので、ご参照下さい。
- * WEB 操作に関するお問い合わせは、原則メールで、以下「ヨシダ印刷株式会社 三菱財団サポート担当」までお願いします。その際、マイページを取得されている場合は、ログイン ID を記載して下さい。

E-mail. mitsubishi-zaidan@yoshida-p.co.jp

Tel. (03) 3626-1307（平日 午前 9 時～午後 5 時）

5. 選考方法・結果通知等

① 選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、2025 年 6 月開催予定の財団理事会において正式決定されます。審査の進捗状況についてのお問い合わせには、回答致しかねますので、ご了承下さい。

（選考委員）

岩 波 敦 子（委員長） 粕 谷 誠

高 嶋 航 納 富 信 留

宮 路 淳 子

（敬称略・順不同）

（専門委員）

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

② 選考協力等

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出等、選考へのご協力をお願いすることがあります（ご提出頂いた資料等は返却致しかねますので、あらかじめご了承ください）。

③ 面接

大型連携研究助成については、選考の一環として助成の候補となられた方に面接を実施することを原則とします。一般助成についても、必要と判断された場合、面接を実施することがあります。面接には、原則として代表研究者の方、及び連携される協同研究者がおられる場合は協同研究者の方等 1～2 名の方にご出席頂きます。

2025 年度の面接日は **2025 年 4 月 7 日（月）** を予定しています。面接対象となられた方には 3 月 31 日（月）までにメールでご連絡させていただきます（面接対象となられなかった方へのご連絡はありません）。

なお、面接連絡の有無、審査の進捗状況についてのお問い合わせには、回答致しかねますのでご了承ください。また、面接日、面接方法等が変更となることがあります。

④ 結果通知等

- イ．結果は決定後すみやかに申込者各位宛にメールで通知致します。なお「助成先一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか、各種学術関係広報資料（科学新聞、学会ニュース等）にも掲載を依頼致します。
- ロ．採否の理由についてのご照会には一切回答致しかねますのでご了承ください。

⑤ 助成決定時の義務・条件

- イ．選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を提出頂き、これにより研究経過・完了の報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談手続等の義務を負って頂きます。
- ロ．研究の経過・完了報告については、「助成承諾書」において、本財団が公表することについて同意をお願い致します。
- ハ．助成金贈呈式を **2025 年 9 月 11 日（木）** に予定しています。贈呈式には助成金受領者ご本人にご出席頂くことになります。原則、代理出席はお認めしておりません。

6. 個人情報取扱いについて

- ① 個人情報は利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致します。
- ② 法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。
- ③ なお、応募頂くにあたって WEB システムに入力頂いた情報について、本財団の WEB システムを運営するシステム会社が取り扱うことにご同意頂いたものとします。

7. 反社会的勢力からの応募について

反社会的勢力および反社会的勢力と関係すると認められる個人もしくはグループからの応募は受け付けられません。

8. お問い合わせ先

お問い合わせは、原則メールでお願いします。なお、マイページを取得されている場合は、ログイン ID を記載して下さい。

公益財団法人 三 菱 財 団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2 丁目 3 番 1 号（三菱商事ビル 21 階）

E-mail. info@mitsubishi-zaidan.jp

Tel. (03) 3214-5754

以 上

2024 年 11 月

公益財団法人 三 菱 財 団

2025年度 三菱財団 人文科学申込分野コード一覧表

大区分	中区分	小区分	コード
A	1 思想、芸術およびその関連分野	哲学および倫理学関連	01010
		中国哲学、印度哲学および仏教学関連	01020
		宗教学関連	01030
		思想史関連	01040
		美学および芸術論関連	01050
		美術史関連	01060
		芸術実践論関連	01070
		科学社会学および科学技術史関連	01080
		デザイン学関連	90010
	2 文学、言語学およびその関連分野	日本文学関連	02010
		中国文学関連	02020
		英文学および英語圏文学関連	02030
		ヨーロッパ文学関連	02040
		文学一般関連	02050
		言語学関連	02060
		日本語学関連	02070
		英語学関連	02080
		日本語教育関連	02090
		外国語教育関連	02100
		図書館情報学および人文社会情報学関連	90020
	3 歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野	史学一般関連	03010
		日本史関連	03020
		アジア史およびアフリカ史関連	03030
		ヨーロッパ史およびアメリカ史関連	03040
		考古学関連	03050
		文化財科学関連	03060
		博物館学関連	03070
	4 地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野	地理学関連	04010
		人文地理学関連	04020
		文化人類学および民俗学関連	04030
		地域研究関連	80010
		観光学関連	80020
		ジェンダー関連	80030
	5 法学およびその関連分野	基礎法学関連	05010
		公法学関連	05020
		国際法学関連	05030
		社会法学関連	05040
		刑事法学関連	05050
		民事法学関連	05060
		新領域法学関連	05070
		政治学関連	06010
	6 政治学およびその関連分野	国際関係論関連	06020
		地域研究関連	80010
		ジェンダー関連	80030
	7 経済学、経営学およびその関連分野	理論経済学関連	07010
		経済学説および経済思想関連	07020
		経済統計関連	07030
		経済政策関連	07040
		公共経済および労働経済関連	07050
		金融およびファイナンス関連	07060
		経済史関連	07070
		経営学関連	07080
		商学関連	07090
		会計学関連	07100
		観光学関連	80020
		社会学関連	08010
	8 社会学およびその関連分野	社会福祉学関連	08020
		家政学および生活科学関連	08030
		観光学関連	80020
		ジェンダー関連	80030
		教育学関連	09010
	9 教育学およびその関連分野	教育社会学関連	09020
		子ども学および保育学関連	09030
		教科教育学および初等中等教育学関連	09040
		高等教育学関連	09050
		特別支援教育関連	09060
		教育工学関連	09070
		科学教育関連	09080
		日本語教育関連	02090
		外国語教育関連	02100
		社会心理学関連	10010
	10 心理学およびその関連分野	教育心理学関連	10020
		臨床心理学関連	10030
		実験心理学関連	10040
		認知科学関連	90030